

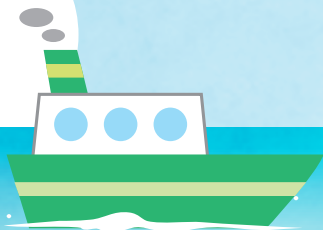
参加費無料!

海を学び未来に伝える2019

あなたも
「わかやま海守り隊」の
一員になろう!

わかやま海守り隊

2019年8月19日月8:00~20日火17:30
※終了予定



夏休みの
楽しい思い出
作ろう

和歌の作り方は
先生がわかりやすく
教えてくれるよ



開催日時 2019年8月19日(月)8:00~20日(火)17:30(予定)

場所 友ヶ島、加太海水浴場 他 加太周辺(和歌山市)

参加費 無料(1日目夕食、2日目朝・昼食付) 宿泊:青少年国際交流センター(和歌山市加太)

募集人数 小学5・6年生 20人

応募締切 2019年7月15日(月・祝)

たくさんの観光客がおとずれる瀬戸内海国立公園・友ヶ島。そんな友ヶ島でいま課題となっている“海洋ごみ”の問題について、実際に友ヶ島を訪れ、調査・収集・学習。また、海で安全に楽しむための“そなえ”についても実際にライフジャケットを装着して学びます。2日間を通して学習・体験したことや、実際に感じた海への想いを“和歌”にして、和歌山の海の魅力を再発見する「わかやま海守り隊」の一員にあなたも参加してみませんか。

※玉津島神社へ和歌を奉納。わかやま新報にて和歌を掲載。当日の様子をテレビ和歌山の番組にて放送予定。またWEB・SNSでも使用予定。

主催:海と日本プロジェクトin和歌山県・テレビ和歌山 後援(申請中):和歌山県・和歌山市・わかやま新報

※このイベントは日本財団「海と日本プロジェクト」の一環で実施しています。

お申し込み方法は裏面をご覧ください

一 応募要項 一

概要

海を学び未来に伝える2019 ～わかやま海守り隊～

開催日時：2019年8月19日(月) 8:00～20日(火) 17:30(終了予定)

場 所：友ヶ島、加太海水浴場 他 加太周辺(和歌山市)

募集対象：小学5・6年生 20人

参加費：無料(1日目夕食、2日目朝・昼食付) 宿泊：青少年国際交流センター

応募締切：7月15日(祝・月)

たくさんの観光客がおとずれる瀬戸内海国立公園・友ヶ島。そんな友ヶ島でいま課題となっているのが、海洋ごみの問題。実際に島を訪れて島の地形や特徴、海洋ごみの種類や、陸のごみを削減するためにはどうすればよいのかを学びます。また2日目には、地元の家産加工会社を見学し、加太の特産品わかめや海藻類の収穫量の変化などについて学習したり、海で安全に楽しむためのそなえについて、実際にライフジャケットを装着してライフセーバーから学びます。2日間を通して学習・体験したことや、それぞれが感じた海への想いを“和歌”にして、和歌山の海の魅力を再発見する、「わかやま海守り隊」の一員にあなたも参加してみませんか。

※和歌は後日、玉津島神社へ奉納。わかやま新報にて和歌を掲載します。当日の様子は、テレビ和歌山自社制作番組等で放送(予定)、またWEBやSNS等で使用します。※応募者多数の場合は厳正なる抽選の上、当選者を決定し当選者のみにメールで連絡。

「info@umipro.telewaka.tv」からのメール受信ができるよう、ドメイン設定をお願いします。

応募方法

テレビ和歌山ホームページ内専用フォームから、ご応募下さい。

※電話でのお申込みは受付しておりません。



「わかやま海守り隊」
ホームページ

お問い合わせ先

テレビ和歌山内 海と日本プロジェクトin和歌山県事務局

TEL.073-455-5721(月～金 10:00～17:00)

個人情報の取り扱いに関して

個人情報の取り扱いに関しましては、和歌山県個人情報保護条例その他個人情報関連に関する法令等を遵守し、個人情報の権利利益を侵害することのないよう、個人情報を適正に取扱いさせていただきます。当募集内容の告知・報告にかかわるもの以外には一切使用いたしません。

★当選された方に食物アレルギーの有無について事前にお聞きしますので、日中連絡の取れる電話番号の記載をお願いします。

タイムスケジュール

※天候や進行状況により変更の場合あり

1
日
目

- 《8:00～》青少年国際交流センター(和歌山市加太)で『わかやま海守り隊』結成後、加太港から友ヶ島へ渡り、友ヶ島山頂へ移動し講師から島の立地、海洋ごみについて学ぶ。移動後、浜辺にて海洋ごみを調査・収集・学習。昼食後、青少年国際交流センターに移動。センターで講師から身近なところからできるごみ削減などについて学習。
- 《17:00～》入浴・夕食後、グループごとに1日目に学んだことの復習、和歌作りの基礎について事前学習。
- 《21:30～》就寝

2
日
目

- 《7:00～》起床。朝食後、淡島海苔へ移動し工場見学、加太の特産品わかめの収穫量の変化などについて話を聞く。
- 《11:00～》加太海水浴場へ移動して、海で安全に楽しむための“そなえ”ライフジャケットの着用などをライフセーバーから学ぶ。
- 《13:30～》昼食後、2日間を通して学んだこと、感じたこと、海に対する思いを込めた和歌を制作。和歌講評、認定書授与、記念撮影後、解散。

※解散は17:30頃の予定です。

登壇予定者 ◆小原 朋尚(一般社団法人グローバル人材育成推進機構理事)
◆永廣 禎夫(燦短歌研究所代表、県立桐蔭高校元校長) 他
進行役 ◆わんだーらんど(和歌山県住みます芸人) ◆柳橋さやか(ミュージカル女優)